

# 四日市市 地区別 防災カルテ

## 橋北 地区

防災カルテは、市域を24地区に分割し、地区ごとの「災害特性」と「防災施設の現況」等を整理して、数値や地図等の台帳形式に取りまとめたものです

### 1 地区を 知る

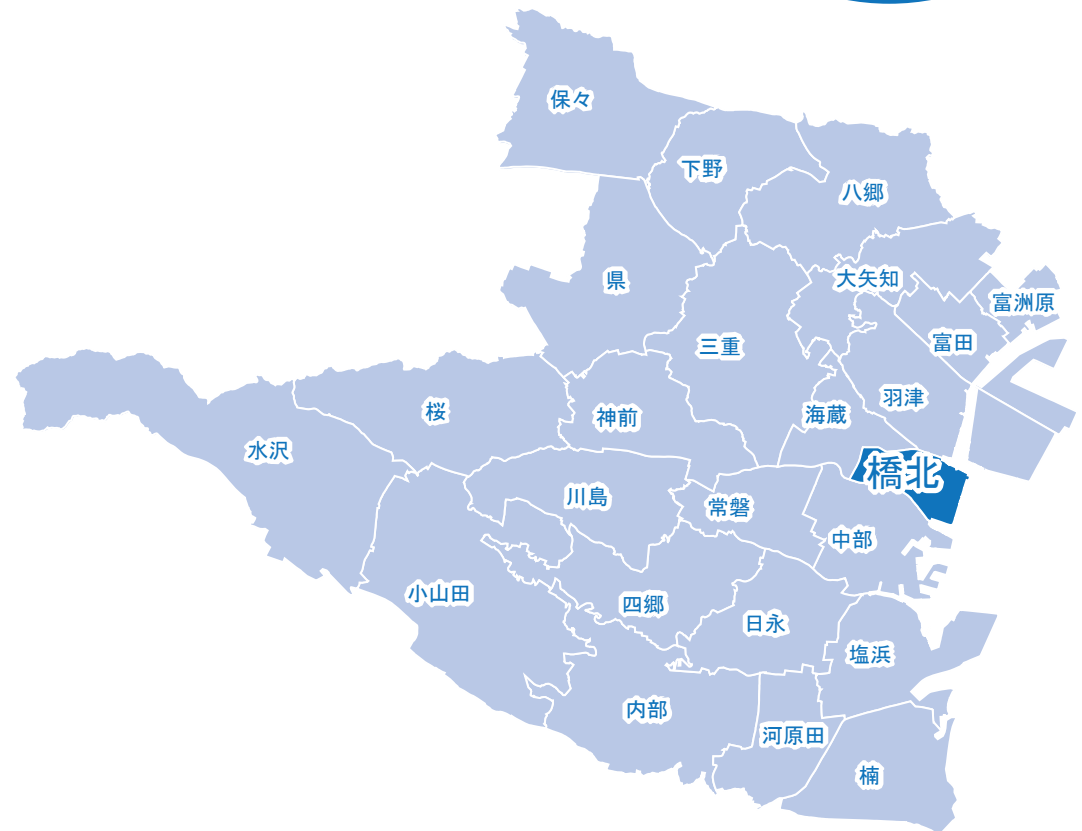
- 地区にどのような災害のおそれがあるかを知りましょう。
- 地区の防災対策の現状や問題を確認しましょう。

### 2 みんなで 考える

- 地区のみなさんで、災害から命を守るためにどのような備えが必要かを考えましょう。
- 地区のみなさんで、災害時に「みんなで逃げる」ために何が必要かを考えましょう。

### 3 みんなで 備える 逃げる

- 地区のみなさんで、「みんなで逃げる」ための計画を作り、日頃から訓練しておきましょう。
- 地区のみなさんで、できることや「みんなで備える」ことを確認し、事前に準備しておきましょう。

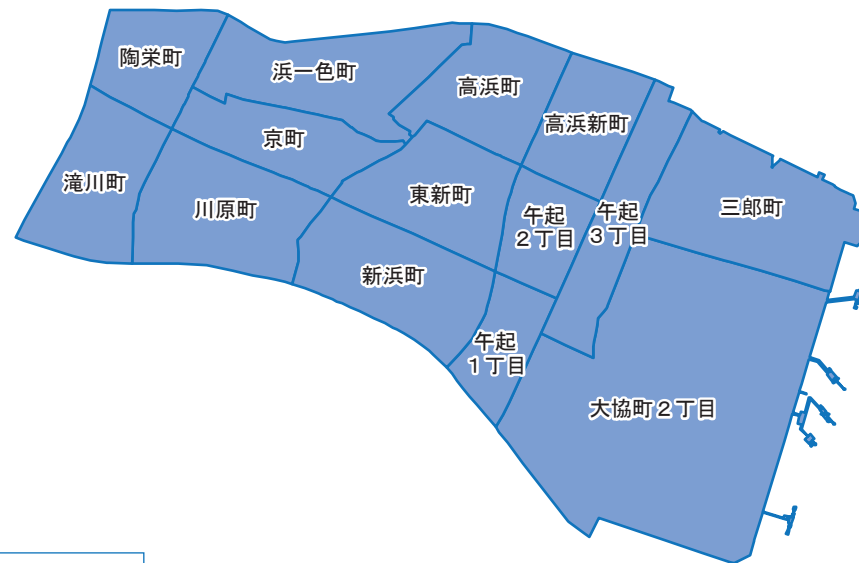


1 地区を知る

地区の位置



自治会



地域の概要

(1) 位置・面積

○ 橋北地区は、市の東部に位置し、面積は約2.62平方km（市全体の約1.3%）です。

(2) 地形・地勢・地質

- 地区を海蔵川、三滝川が流れています。
- 地域のすべては低地となっています。国道23号より海側は泥層を主とする地域となり、国道23号より陸側は砂層を主とする地域となっています。

(3) 土地利用

- 地区のうち市街地が89.7%、田畑（農地）は2.8%、河川・海浜等が5.4%、森林等が0.8%となっています。
- 地区の約9割が市街地で、田畑や河川・海浜、森林等の自然的土地利用の割合はわずかです。

(4) 交通手段

- 鉄道は、地区をJR関西本線が通っています。
- 主な道路は、国道1号（北勢バイパス）、国道23号が走っています。

社会条件

(1) 人口・世帯数

- 橋北地区の人口は5,405人で世帯数は2,720世帯です。（令和2年10月現在）

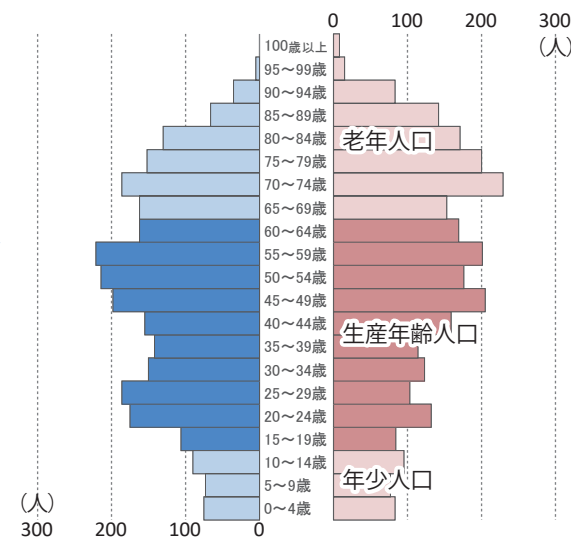
参考（全市人口・世帯数）  
人口：311,716人  
世帯数：141,768世帯

- 1平方kmあたりの人口密度は、2,063.0人です。（市平均人口密度：1,509.7人）

(2) 年齢・男女別人口

- 地区の約3割が65歳以上でその割合は市平均よりも高くなっています。（令和2年10月現在）

男性 2,683人 女性 2,722人



## 四日市市地区別 防災カルテ

## 橋北地区

### 地区内の避難施設

避難の際は、避難所の開設状況を確認しましょう。

### 適応災害種別と利用可否




- 利用可 [利用可能階数]  津波避難ビル
- × 利用不可

### バリアフリー設備の状況

-  多目的トイレあり [設置階数]
-  エレベーターあり
-  スロープあり
-  洋式トイレあり [設置階数]
-  階段手すりあり












### 指定避難所

災害救助法適用程度の災害で多数の避難者が予想される場合に必要に応じて開設する避難所

名称	所在地	電話番号	収容人数(最大) 2m/人	適応災害種別と利用可否						標高(海拔)	バリアフリー設備の状況				
				洪水	土砂災害	高潮	内水	地震	津波		多目的トイレ	洋式トイレ	エレベーター	手すり	スロープ
橋北地区市民センター	新浜町14-11	331-3787	21	○	○	×	○	○	×	-	 [1階]	 [1~2階]	-		
橋北小学校	川原町25-22	331-2197 / 330-0026	303	○ [2~3階]	○	○ [2~3階]	○	○	○ 	3.5m	 [1~3階]	 [1~3階]	-		
橋北中学校	高浜町1-4	331-3128 / 330-0040	452	○	○	○ [2~3階]	○	○	○ 	3.5m	 [1~3階]	 [1~3階]			
橋北交流会館	東新町26-32	354-8069 (こども未来課)	303	○	○	○ [3~4階]	○	○	○ -	-	 [1~4階]	 [1~4階]			

### 緊急避難所

地域の住民が一時的に災害時の危険を回避するための避難場所(地域の要望により指定)

名称	所在地	収容人数(最大)	適応災害種別と利用可否						標高(海拔)	バリアフリー設備の状況				
			洪水	土砂災害	高潮	内水	地震	津波		多目的トイレ	洋式トイレ	エレベーター	手すり	スロープ
ばんこの里会館	陶栄町4-8	200	○	○	○ [3階]	○	○	○	-	 [1階]	 [1~3階]			
滝川集会所	滝川町7-13	30	○	○	×	○	○	○	-	 [1階]	 [1階]	-	-	
三滝武道館	新浜町17-23	225	○	○	×	○	○	×	-	 [1階]	 [1階]	-	-	

### 指定緊急避難場所

災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所

名称	所在地
橋北小学校グラウンド	川原町25-22
橋北交流会館グラウンド	東新町26-32
橋北中学校グラウンド	高浜町1-4
三滝公園	新浜町5











### 福祉避難所

介護が必要等、他の人と指定避難所に住むことが困難な人が滞在するための避難所

名称	所在地	電話番号
特別養護老人ホーム高浜楽々館	高浜町8-26	334-8587
特別養護老人ホームさくらスマイル	浜一色町15-14-1	340-0001

福祉避難所は、大規模な災害が発生した際に、要配慮の方が安心して避難生活を送れるよう、避難生活が長引くことが想定される場合に本市が特別に開設する二次避難所です。

### バリアフリー設備の状況

多目的トイレ	洋式トイレ	エレベーター	手すり	スロープ
 [1階]	 [1~4階]			
 [1~3階]	 [1~3階]			

2 みんなで考える

平成28年 防災意識アンケート結果

○ 調査の目的

地域や四日市市が実施してきた防災に関する取組について市民への浸透度を把握し、地域防災の活性化や地域においてどのような防災活動が必要なのかを検討する上での参考資料とすることを目的として実施しました。

○ 調査対象者

各地区自治会組長

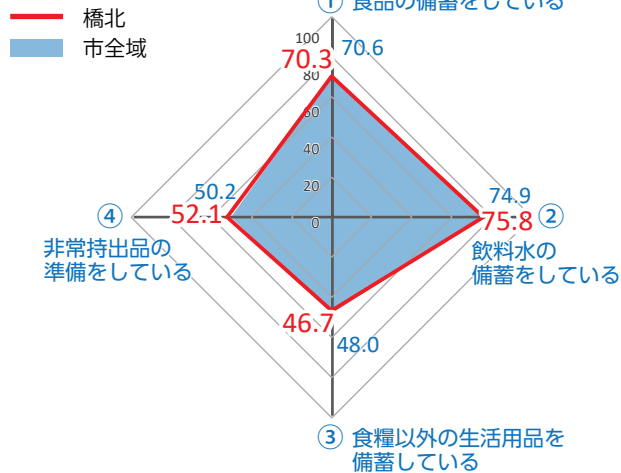
○ 調査期間

平成28年10月1日～12月28日

○ 有効回答件数

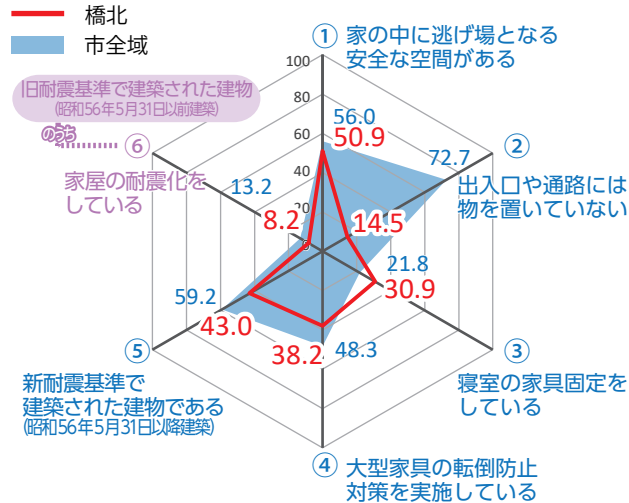
	市全域	橋北地区
回答件数	6,586名	165名

備蓄品の準備状況



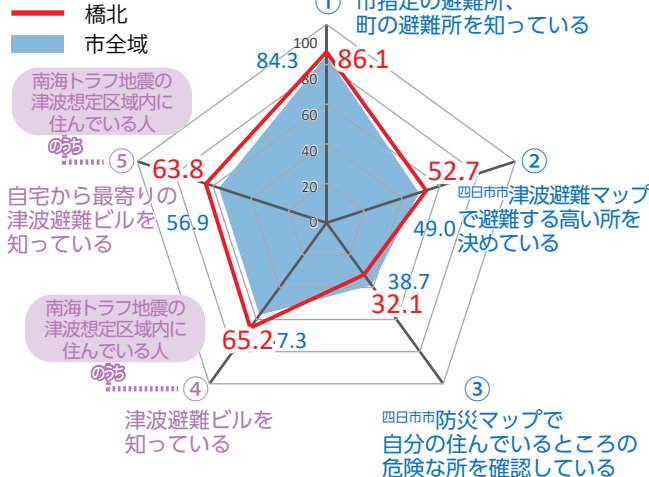
● 全体的に市全域と同程度の傾向となっています。

家の中の安全対策状況



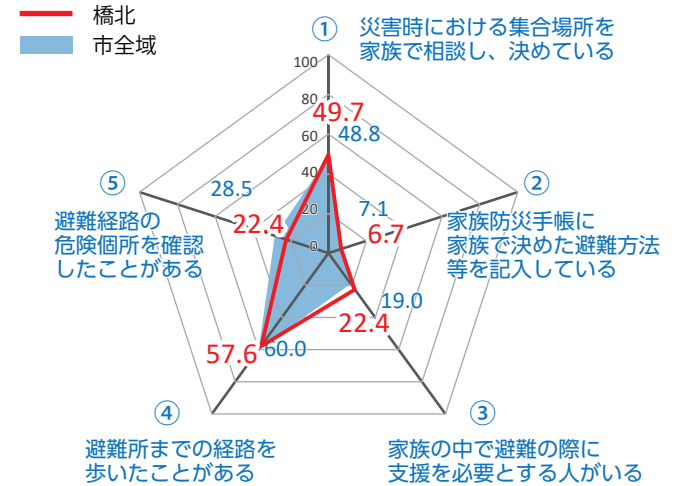
● ③寝室の家具固定以外の項目は、市全域よりも低くなっています。

避難場所の認知状況



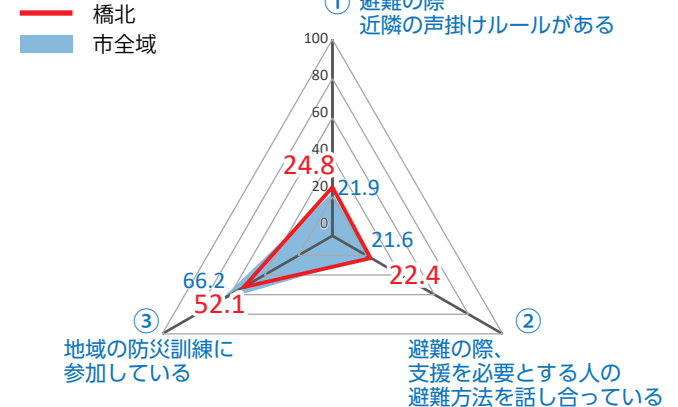
● 全体的に市全域と同程度の傾向となっています。

家庭の避難方法の確認状況



● 各項目で、確認している割合が市全域よりも高くなっています。また、③家族の避難支援が必要な人の割合は5%程度少なくなっています。

地域の取組み状況



● 全体的に市全域と同程度の傾向となっています。

3 みんなで備える逃げる

防災意識の普及啓発

(1) 地区防災計画の作成

- 地域の課題は地域で解決する  
地域にどのような災害のリスクがあるのかを地域の中で共有したら、家族・地域の人の命や財産をどのように守るのか、地域の中でしっかり考え、対応策を作っておくことが大切です。  
こうした地域での解決策を考えるひとつの方法が「地区防災計画」です。計画作りを通じて、地域に住む一人ひとりの防災意識を高め、地域全体で防災に取り組むことが地域防災力の向上につながります。

地区防災計画の主な検討項目

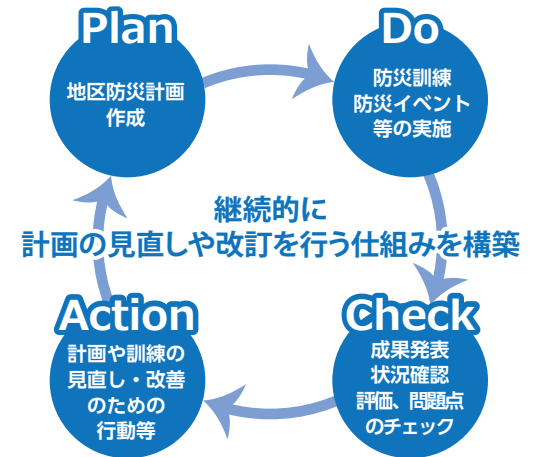
- 避難のタイミングの検討
- 避難先・避難方法・避難経路の確認
- 要配慮者への支援体制づくり
- 安否確認のルール構築
- 避難所運営のルール構築 など



参考 内閣府: みんなでつくる地区防災計画  
<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/chikubousai/index.html>

(2) 地区防災計画活用

- 地域防災力の向上  
地区防災計画の作成を通して、地域防災力を向上させるためには、Plan (計画) → Do (実行) → Check (評価) → Action (改善) というPDCAサイクルにより、機能を高めながら、実践的な行動へと結び付けることが重要です。



実践的な防災訓練の実施

- 防災訓練の企画・計画・実施  
地区防災計画を作成したら、適切な活動ができるように、市と連携して災害時を想定した防災訓練の実施が重要です。

訓練メニュー例

- 初期消火 (消火器使用)・放水訓練
- 応急手当訓練 (AEDを活用した訓練等)
- 災害対策本部運用訓練 (情報収集伝達訓練等)
- 男女共同参画の視点を取り入れた避難所運営訓練
- 避難・誘導訓練
- 津波避難訓練
- 避難行動要支援者対策訓練
- 家具固定・耐震化促進
- DIG (災害図上訓練)
- HUG (避難所運営ゲーム)
- 水防訓練
- 炊き出し訓練
- 消火栓の使用
- 防火水槽の使用

地域の目標の策定

- 一人で出来ることには限界があり、行政がすぐ助けくれるとも限りません。いざという時に地域の中で助け合うことが大切です。

地域で目標を決め、裏表紙に記入しておきましょう



# 標高(海拔) [地域の高いところ]

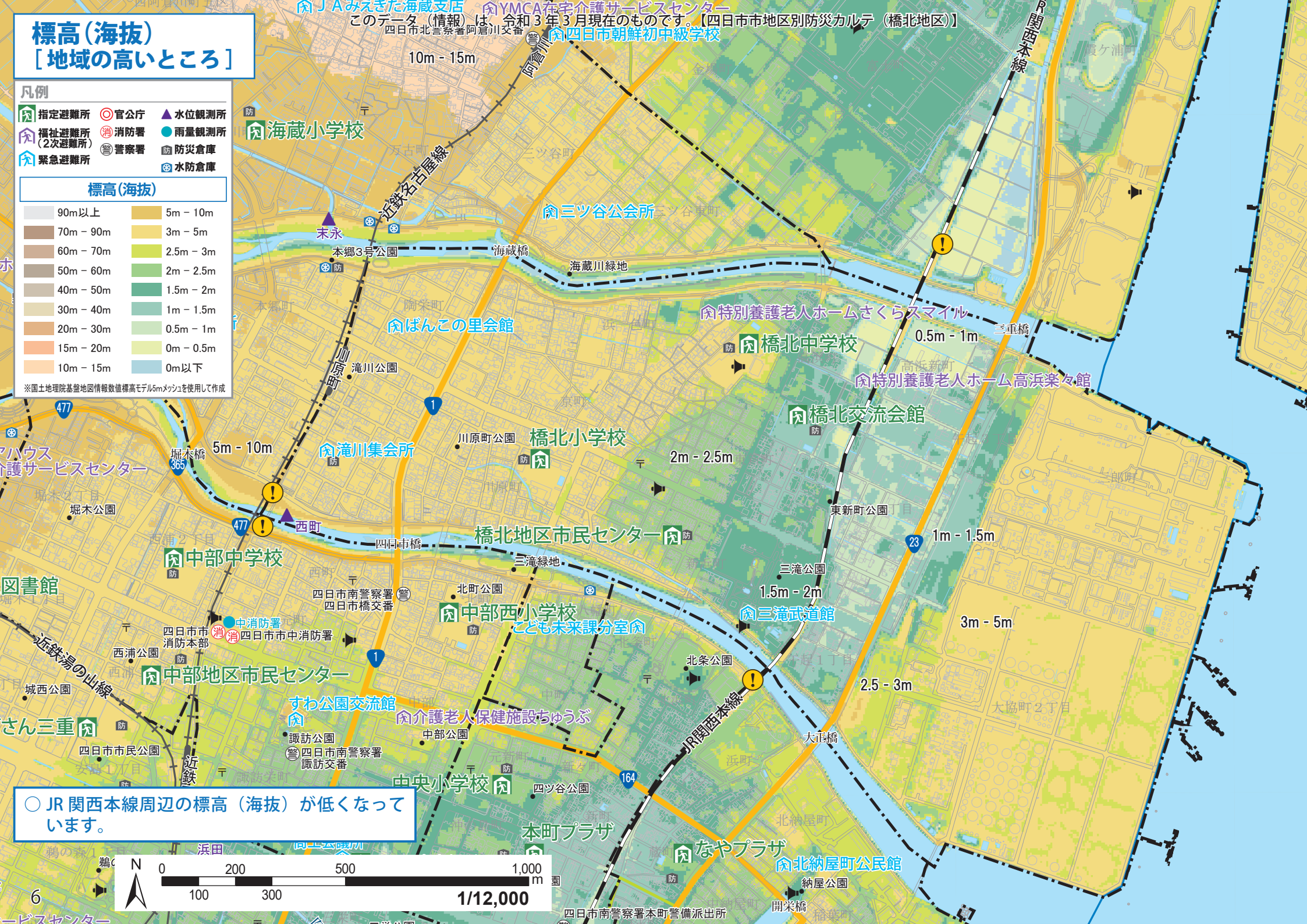
- 凡例
- 指定避難所
  - 福祉避難所(2次避難所)
  - 緊急避難所
  - 官公庁
  - 消防署
  - 警察署
  - 水位観測所
  - 雨量観測所
  - 防災倉庫
  - 水防倉庫

標高(海拔)

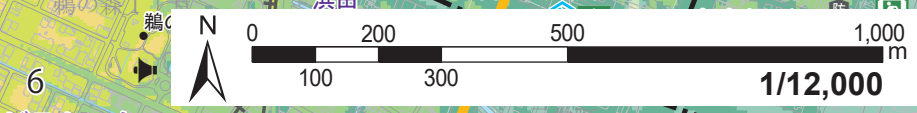
90m以上	5m - 10m
70m - 90m	3m - 5m
60m - 70m	2.5m - 3m
50m - 60m	2m - 2.5m
40m - 50m	1.5m - 2m
30m - 40m	1m - 1.5m
20m - 30m	0.5m - 1m
15m - 20m	0m - 0.5m
10m - 15m	0m以下

※国土地理院基盤地図情報数値標高モデル5mメッシュを使用して作成

このデータ(情報)は、令和3年3月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ(橋北地区)】  
四日市北警察署阿倉川交番 YMCA在宅介護サービスセンター 四日市朝鮮中級学校



○ JR 関西本線周辺の標高(海拔)が低くなっています。



# 災害履歴や 災害時の危険箇所

## 凡例

- 指定避難所
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 官公庁
- 消防署
- 警察署
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 防災倉庫
- 水防倉庫

## 災害履歴や災害時の危険箇所

アンダーパス

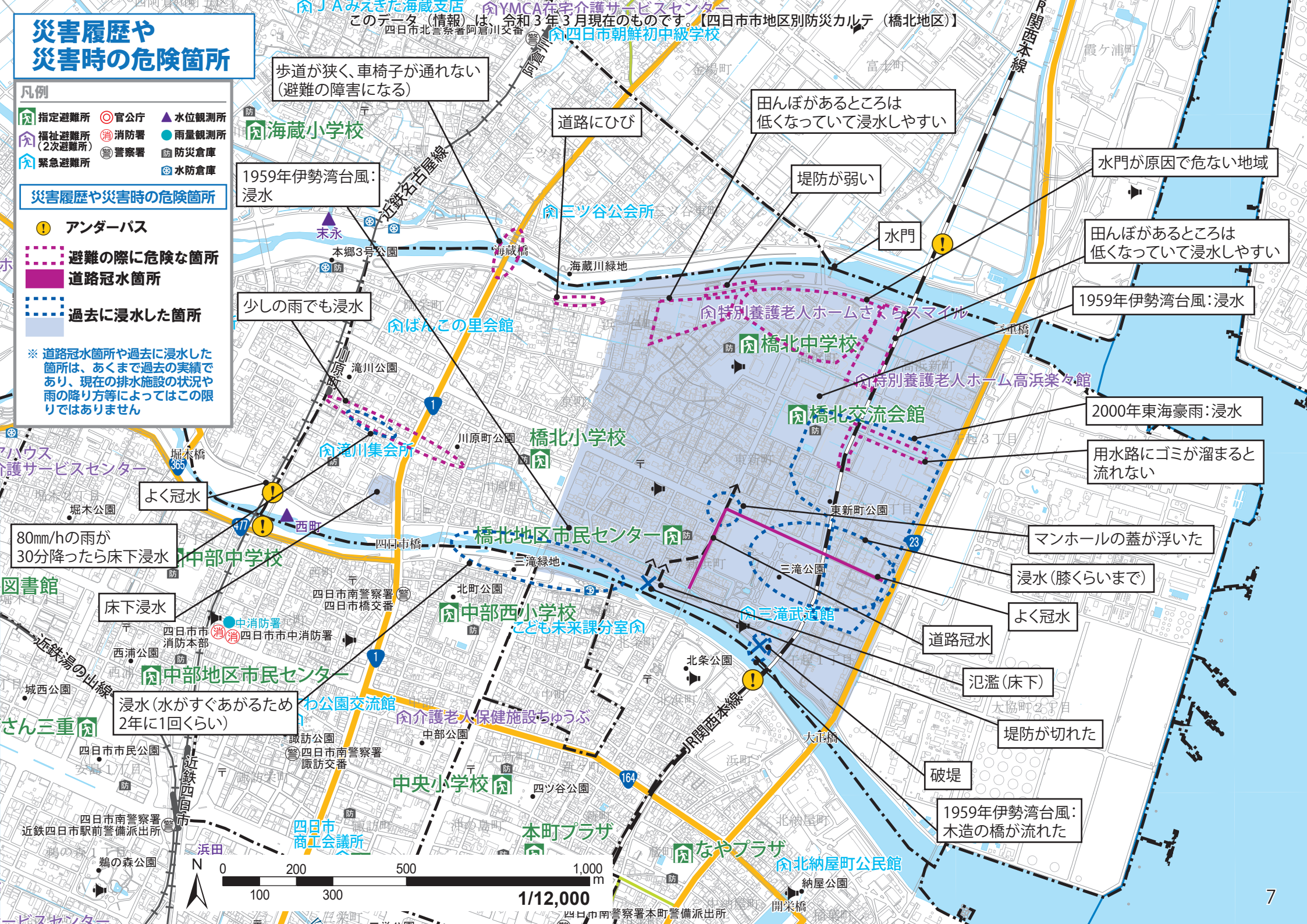
避難の際に危険な箇所

道路冠水箇所

過去に浸水した箇所

※ 道路冠水箇所や過去に浸水した箇所は、あくまで過去の実績であり、現在の排水施設の状況や雨の降り方等によってはこの限りではありません

このデータ(情報)は、令和3年3月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ(橋北地区)】



歩道が狭く、車椅子が通れない  
(避難の障害になる)

1959年伊勢湾台風:  
浸水

少しの雨でも浸水

80mm/hの雨が  
30分降ったら床下浸水

床下浸水

浸水(水がすぐあがるため  
2年に1回くらい)

道路にひび

田んぼがあるところは  
低くなって浸水しやすい

堤防が弱い

水門

水門が原因で危ない地域

田んぼがあるところは  
低くなって浸水しやすい

1959年伊勢湾台風:浸水

2000年東海豪雨:浸水

用水路にゴミが溜まると  
流れない

マンホールの蓋が浮いた

浸水(膝くらいまで)

よく冠水

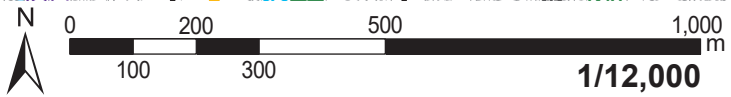
道路冠水

氾濫(床下)

堤防が切れた

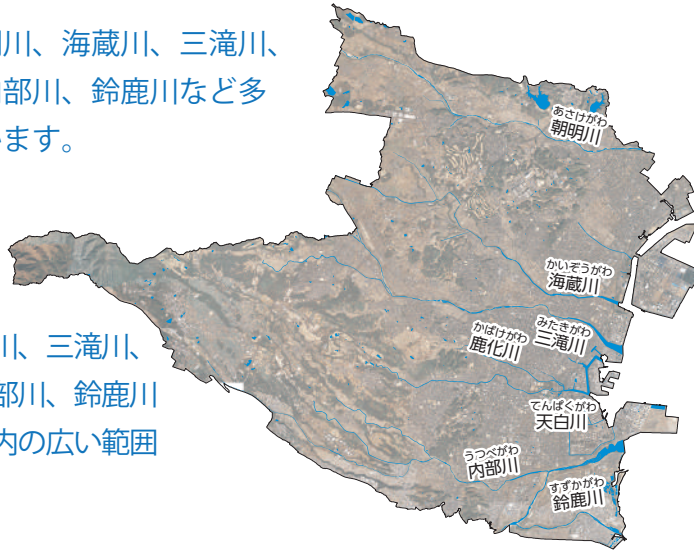
破堤

1959年伊勢湾台風:  
木造の橋が流れた



# 洪水 Flooding

四日市市には、朝明川、海蔵川、三滝川、鹿化川、天白川、内部川、鈴鹿川など多くの河川が流れています。



もし、朝明川、海蔵川、三滝川、鹿化川、天白川、内部川、鈴鹿川が氾濫した場合、市内の広い範囲が浸水します。

## 橋北地区の河川

橋北地区は、北部に海蔵川、南部に三滝川が流れています。三滝川が氾濫したときに浸水のおそれがあります。最近は、今までにないような記録的な大雨が増えており、洪水に特に注意が必要です。



## 洪水浸水想定区域図

・朝明川、海蔵川、三滝川、鹿化川、天白川、内部川、鈴鹿川の河川では、大雨により河川が氾濫したときを想定して、浸水のおそれがある区域を浸水想定区域として公表しています。

### 公表されている洪水浸水想定区域 ※橋北地区に影響するもの

・浸水想定区域図は、指定の前提となる降雨条件で堤防が決壊する地点を複数設定し、破堤箇所ごとに氾濫のシミュレーションを実施した結果を重ね合わせた浸水深の最大値を表示しています。

- 鈴鹿川水系鈴鹿川、鈴鹿川派川、内部川洪水浸水想定区域図  
(国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所：平成28年5月31日)
- 朝明川水系朝明川洪水浸水想定区域図  
(三重県：平成29年3月21日)
- 三滝川水系三滝川・金溪川・矢合川・三滝新川、海蔵川洪水浸水想定区域図 ※  
(三重県：平成29年9月22日)
- 天白川水系天白川・鹿化川洪水浸水想定区域図  
(三重県：令和元年5月7日)

## 最大浸水深

- ・河川が氾濫した際の浸水の最大深さを推計しています。河川毎に氾濫する箇所を複数設定し、その最大値をとったものです。
- ・また、氾濫した際に家屋が壊れてしまうほどの流れになる区域を家屋倒壊等氾濫危険区域として示しています。

## 浸水継続時間

- ・河川が氾濫した際の50cm以上の浸水が継続する時間を推計しています。河川毎に氾濫する箇所を複数設定し、その最大値をとったものです。



# 土砂 Landslide

四日市市では、大雨や台風によって多くの土砂災害が発生しています。

## 土砂災害発生箇所（がけ崩れ・土石流）

2000年（平成12年）9月（東海豪雨）

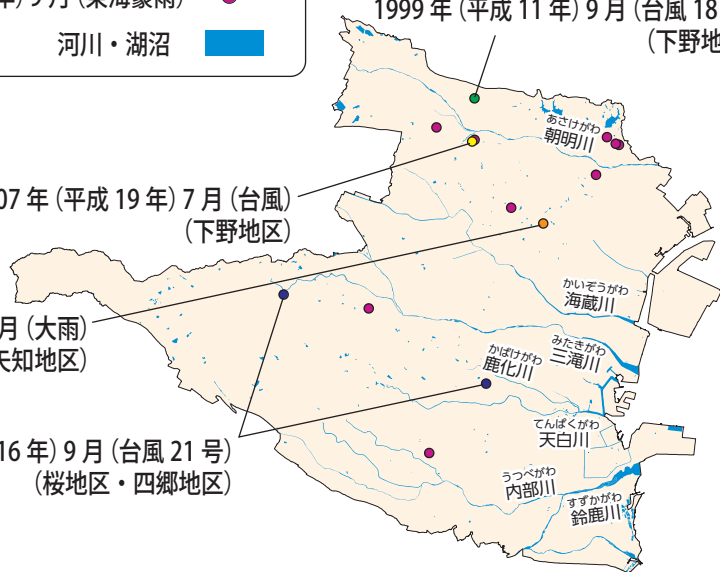
河川・湖沼

1999年（平成11年）9月（台風18号）  
（下野地区）

2007年（平成19年）7月（台風）  
（下野地区）

1999年（平成11年）4月（大雨）  
（大矢知地区）

2004年（平成16年）9月（台風21号）  
（桜地区・四郷地区）



土地分類基本調査 災害履歴図  
「国土交通省 土地・水資源局（平成24年）」をもとに作成

## 土砂災害のおそれのある箇所

- 土砂災害のおそれがある箇所として、土砂災害危険箇所と土砂災害（特別）警戒区域があります。

## 土砂災害危険箇所

- 三重県が土砂災害のおそれのある箇所を抽出したもので、法律などで指定した箇所ではありません。

## 土砂災害（特別）警戒区域

- 土砂災害危険箇所のうち、土砂災害が発生した場合に人的被害が生じるおそれのある区域として、土砂災害防止法に基づき区域指定した箇所です。

## 土砂災害危険度情報

- 土砂災害危険箇所は、三重県土砂災害情報提供システムで確認できます。四日市市内にも土砂災害（特別）警戒区域が指定されています。なお、指定は順次行われています。

## 三重県土砂災害情報提供システム

URL <https://www.sabo.pref.mie.jp/top.aspx>

▶ 土砂災害マップ

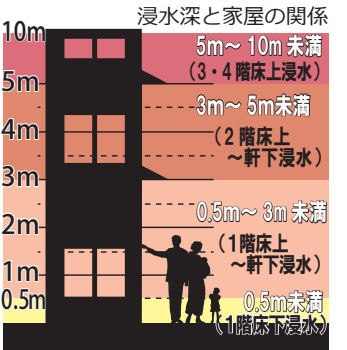


# 洪水 最大浸水深

(想定最大規模)

- 凡例
- 指定避難所
  - 官公庁
  - 水位観測所
  - 福祉避難所(2次避難所)
  - 消防署
  - 雨量観測所
  - 警察署
  - 防災倉庫
  - 緊急避難所
  - 水防倉庫
- × 洪水時利用不可 ※1000年に一度程度の大雨(想定最大規模)の場合、利用不可

## 想定される水深



流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域  
 洪水の際に地面が削られるおそれがある区域

## 土砂 土砂災害警戒区域等

- 凡例
- 土砂災害(特別)警戒区域
  - 土砂災害特別警戒区域
  - 土砂災害警戒区域

○ 三滝川・海蔵川沿いでは、浸水するほか、地域によって洪水の際に地面が削られてしまうおそれがあります  
 ○ 浸水深は深いところで1階床上~軒下まで浸水します

このデータ(情報)は、令和3年3月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ(橋北地区)】  
 四日市市警察署阿富川交番

三滝川水系三滝川・金湊川・矢合川・三滝新川、海蔵川  
 洪水浸水想定区域図  
 (指定の前提となる降雨) 三滝川流域の24時間総雨量 779mm  
 海蔵川流域の24時間総雨量 828mm

天白川水系天白川・鹿化川  
 洪水浸水想定区域図  
 (指定の前提となる降雨) 天白川流域の24時間総雨量 829mm



# 洪水 浸水継続時間

(想定最大規模)

- 凡例
- 指定避難所
  - 官公庁
  - 水位観測所
  - 福祉避難所(2次避難所)
  - 消防署
  - 雨量観測所
  - 緊急避難所
  - 警察署
  - 防災倉庫
  - 水防倉庫
- × 洪水時利用不可 ※1000年に一度程度の大雨(想定最大規模)の場合、利用不可

## 浸水継続時間

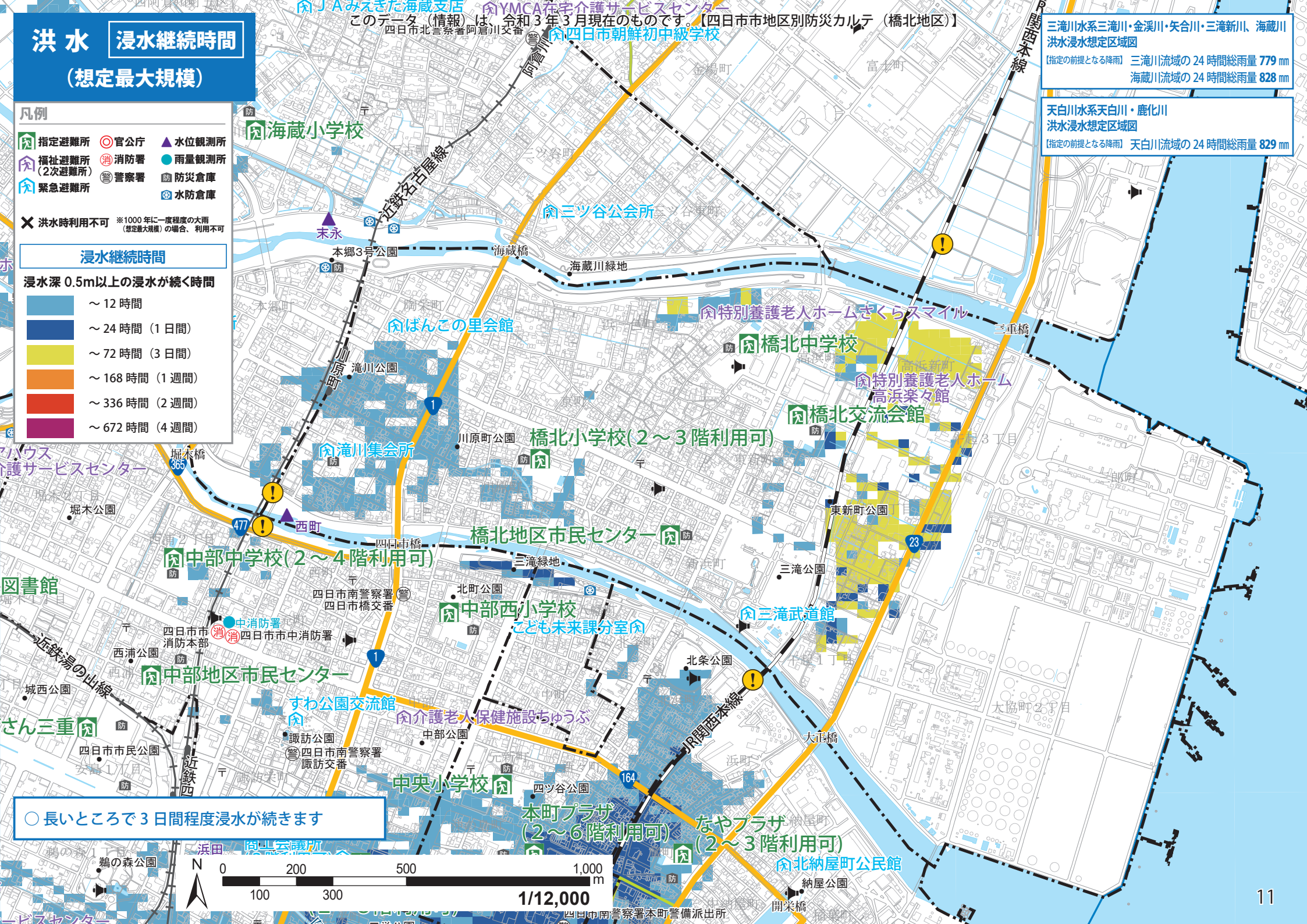
浸水深 0.5m以上の浸水が続く時間

- ～ 12 時間
- ～ 24 時間 (1 日間)
- ～ 72 時間 (3 日間)
- ～ 168 時間 (1 週間)
- ～ 336 時間 (2 週間)
- ～ 672 時間 (4 週間)

このデータ(情報)は、令和3年3月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ(橋北地区)】  
四日市市警察署阿曾川交番

三滝川水系三滝川・金湫川・矢合川・三滝新川、海蔵川  
洪水浸水想定区域図  
[指定の前提となる降雨] 三滝川流域の24時間総雨量 779mm  
海蔵川流域の24時間総雨量 828mm

天白川水系天白川・鹿化川  
洪水浸水想定区域図  
[指定の前提となる降雨] 天白川流域の24時間総雨量 829mm



○長いところで3日間程度浸水が続きます



# 高潮 High tide

高潮は、台風や低気圧等により、海水面が上昇し押し寄せる現象です。

- ①気圧低下による海面の上昇（吸い上げ）、②風で押し寄せる波（吹き寄せ）と③満潮時間との重なりでの3つの要因で発生します。

## ①気圧による海面上昇（吸い上げ）

気圧が1hPa低下すると、約1cm海面が上昇します。

## ②風で押し寄せる波（吹き寄せ）

台風による強い風で海水が海岸に吹き寄せられて、海面が上昇します。

押し寄せた波が、沖に戻れずに海岸付近にたまるようになり、海面が上昇します。

## ③満潮時間との重なり

夏から秋にかけては、一年のうちで潮位が最も高い時期です。台風の接近時には満潮時間にも注意しましょう。

## 伊勢湾沿岸【三重県区間】高潮浸水想定区域図

- ・三重県では、令和2年8月に避難等の対策を講じていただくことを目的として伊勢湾沿岸（三重県区間）を対象に高潮浸水想定区域図を作成しました。

### 高潮浸水想定条件

- ①日本に上陸した既往最大規模の台風が伊勢湾沿岸に最大の高潮を発生させるような経路で接近
- ②高潮と同時に主要な河川での洪水が発生
- ③設計条件に達した段階で堤防等が決壊
- ④排水施設等は水没により機能停止
- ⑤想定の高潮は朔望平均満潮位（さくぼうへいきんまんちょうい）※（過去の異常潮位（15.2cm）を見込んで計算）  
※朔（新月）および望（満月）の日から5日以内に現れる各月の最大満潮面の平均値

### 三重県ホームページ（高潮浸水想定区域図）

URL [https://www.pref.mie.lg.jp/D1KE\\_NDO/000240364.htm](https://www.pref.mie.lg.jp/D1KE_NDO/000240364.htm)

- ▶ 高潮浸水想定区域図（浸水区域及び浸水深）
- ▶ 高潮浸水想定区域図（浸水継続時間）



### 最大浸水深

- ・想定し得る最大規模の高潮が発生したとき、どれくらい深く浸水するかを確認できます。

### 浸水継続時間

- ・想定し得る最大規模の高潮が発生したとき、浸水深0.5mの浸水が継続する時間を確認できます。

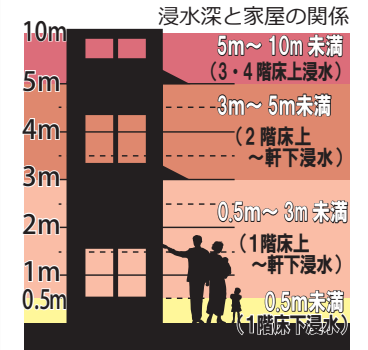
# 高潮 最大浸水深

伊勢湾沿岸[三重県区間]高潮浸水想定区域図(想定最大規模)

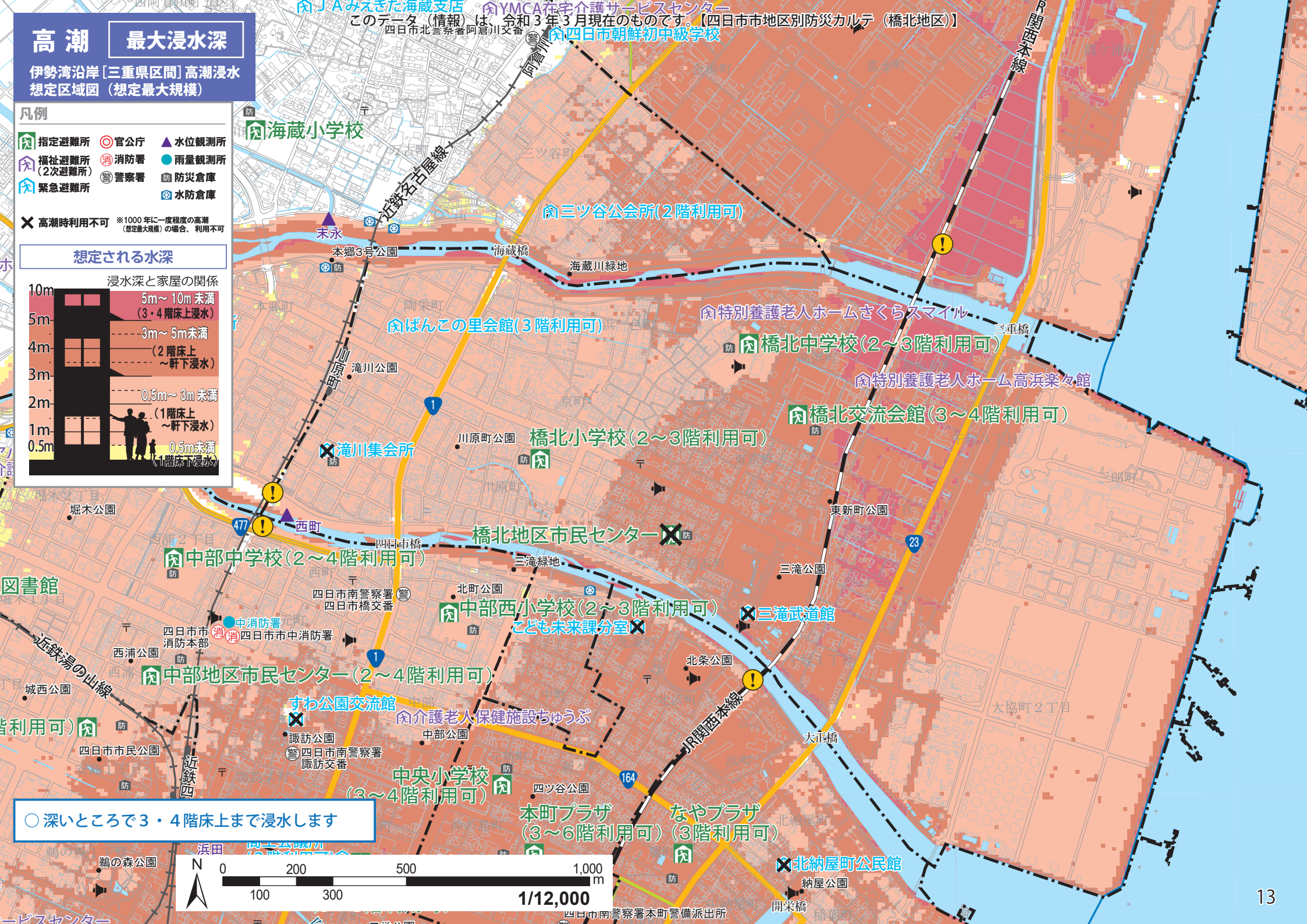
- 凡例
- 指定避難所
  - 官公庁
  - 水位観測所
  - 福祉避難所(2次避難所)
  - 消防署
  - 雨量観測所
  - 緊急避難所
  - 警察署
  - 防災倉庫
  - 水防倉庫

× 高潮時利用不可 ※1000年に一度程度の高潮(想定最大規模)の場合、利用不可

## 想定される水深



このデータ(情報)は、令和3年3月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ(橋北地区)】  
 四日市市北警察署阿曾川交番 四日市市朝鮮初中級学校



○ 深いところで3・4階床上まで浸水します



# 高潮 浸水継続時間

伊勢湾沿岸[三重県区間]高潮浸水想定区域図(想定最大規模)

- 凡例
- 指定避難所
  - 官公庁
  - 水位観測所
  - 福祉避難所(2次避難所)
  - 消防署
  - 雨量観測所
  - 警察署
  - 防災倉庫
  - 緊急避難所
  - 水防倉庫

× 高潮時利用不可 ※1000年に一度程度の高潮(想定最大規模)の場合、利用不可

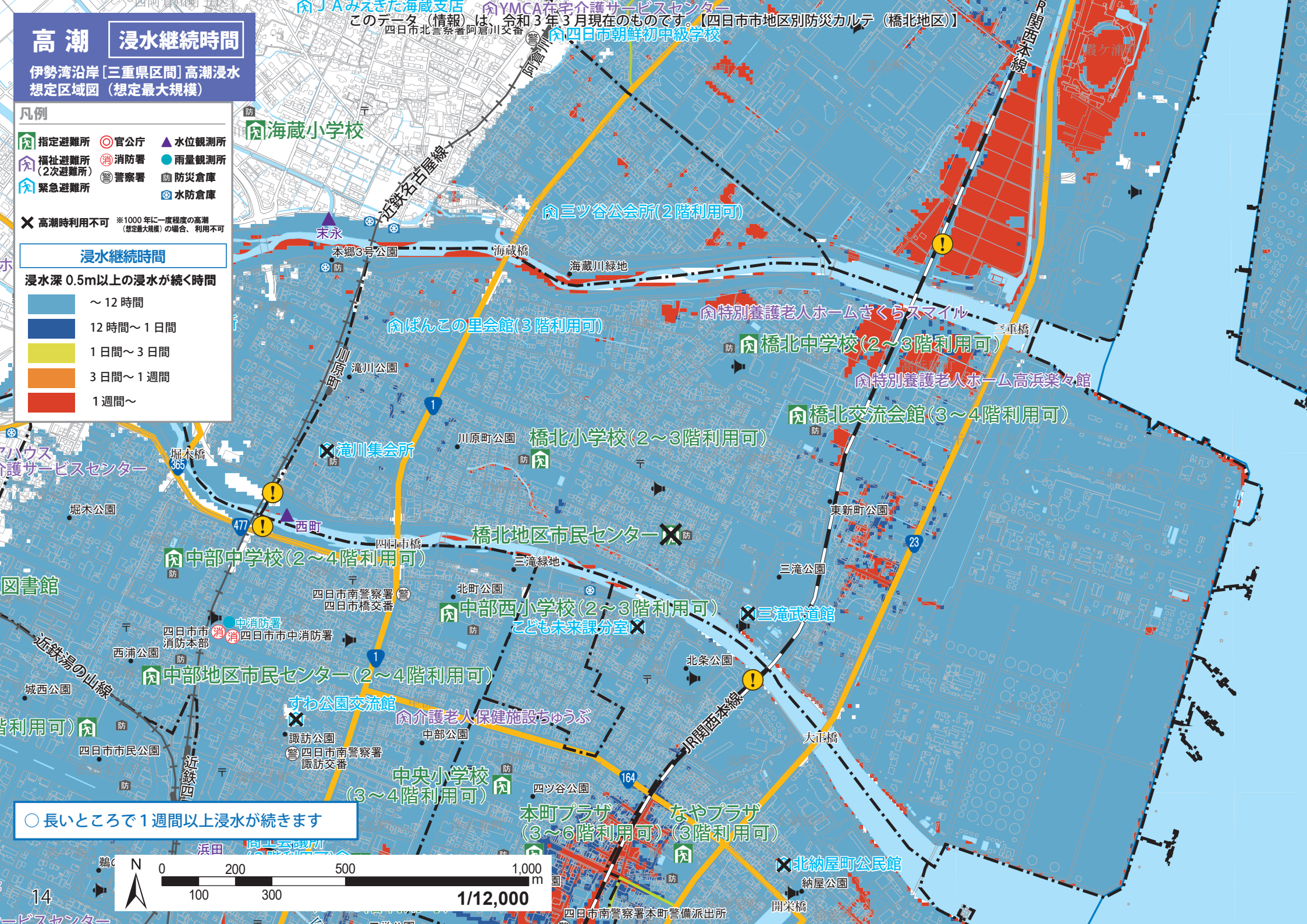
## 浸水継続時間

浸水深 0.5m以上の浸水が続く時間

- ~ 12 時間
- 12 時間 ~ 1 日間
- 1 日間 ~ 3 日間
- 3 日間 ~ 1 週間
- 1 週間 ~

○ 長いところで1週間以上浸水が続きます

このデータ(情報)は、令和3年3月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ(橋北地区)】  
 四日市市北警察署阿原川交番 四日市市朝鮮初中級学校

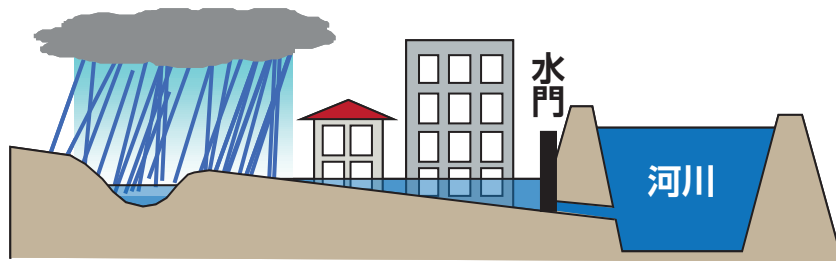


# 内水氾濫

## Inland water flood

河川があふれなくても、集中豪雨のような局地的な大雨が降ると、側溝・下水道や排水路だけでは降った雨を流しきれなくなり、浸水することがあります。

### 河川が氾濫しなくても排水できずに浸水



一般に河川氾濫に比べてそれほど流速は速くはありませんが、局所的な低地や急こう配な場所などでは流速が速くなるおそれがあり、浸水深が浅くても危険な場合があります。

### 内水浸水想定区域図

・四日市市では、平成27年の水防法改正に伴い想定最大規模降雨に対する内水浸水想定区域図を作成しました。

#### 想定降雨

時間最大雨量 147mm/h

○ 想定最大降雨を時間最大雨量 147mm/h とし、概ね1,000年に1回程度起こる豪雨を想定

#### 最大浸水深

・時間最大雨量 147mm/h が地域一帯に降ったと想定した際の浸水の最大深さを推計しています。

<雨の強さと降り方> 気象庁ホームページを参考に作成

やや強い雨 10～20mm/時間	地面一面に水たまりができる。	
強い雨 20～30mm/時間	傘をさしていても濡れる。ワイパーを速くしても見づらい。	
激しい雨 30～50mm/時間	道路が川のようなになる。バケツをひっくり返したような雨。	
非常に激しい雨 50～80mm/時間	傘はまったく役に立たない。車の運転は危険。地下に雨水が流れ込む。	
猛烈な雨 80mm以上/時間	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。	

# 内水 最大浸水深

## 内水氾濫想定区域図 (想定最大規模)

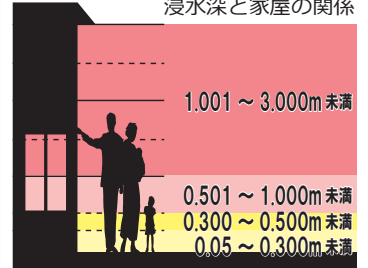
### 凡例

- 指定避難所
- 福祉避難所 (2次避難所)
- 緊急避難所
- 官公庁
- 消防署
- 警察署
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 防災倉庫
- 水防倉庫

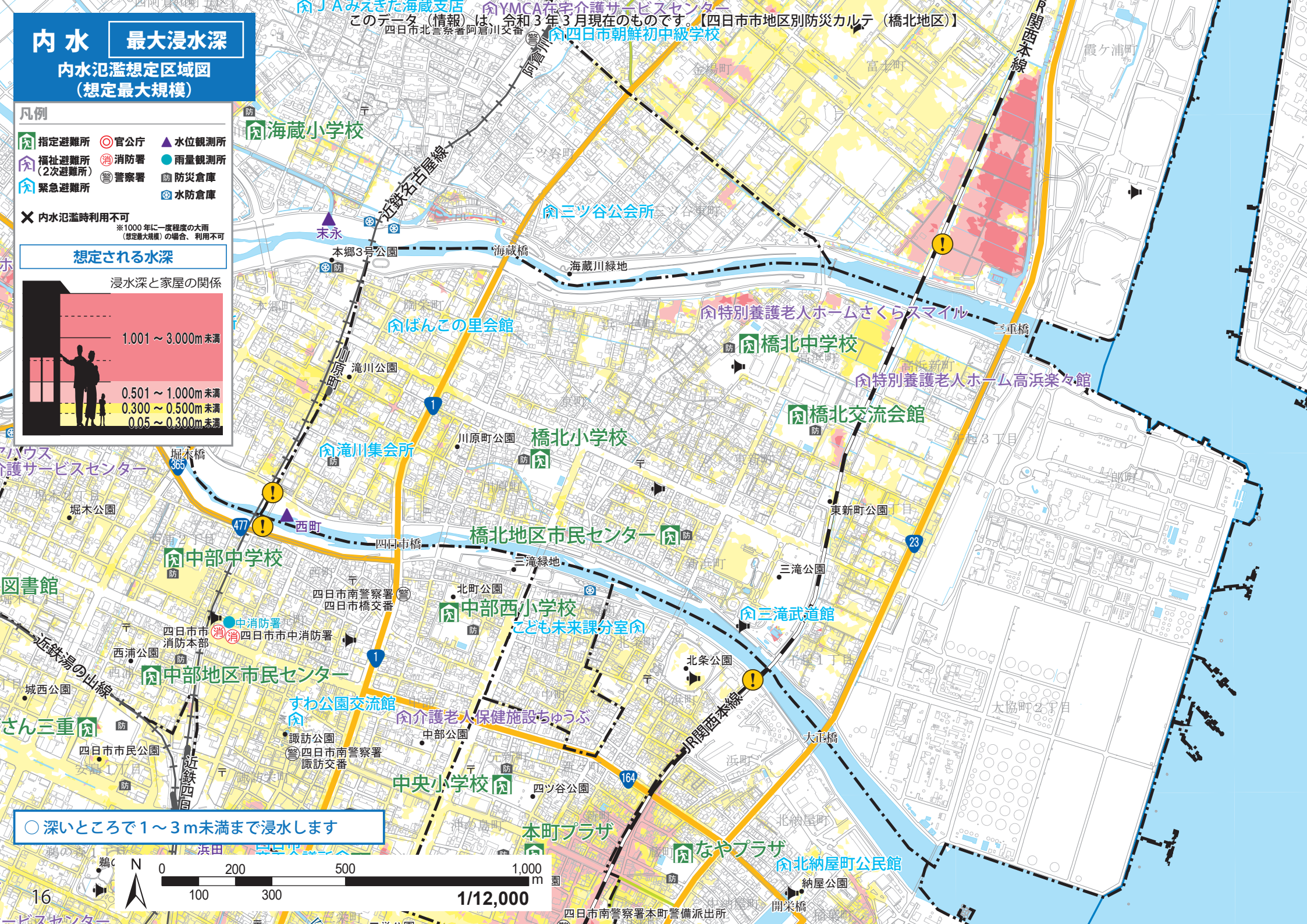
× 内水氾濫時利用不可  
※1000年に一度程度の大雨 (想定最大規模) の場合、利用不可

### 想定される水深

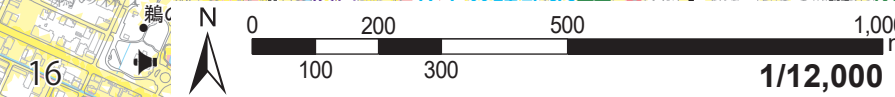
浸水深と家屋の関係



このデータ (情報) は、令和3年3月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ (橋北地区)】



○ 深いところで1~3m未満まで浸水します





# 地震 Earthquake

駿河湾から愛知県沿岸にのびる駿河トラフ、四国や紀伊半島などの沿岸部の南海トラフと呼ばれる付近では、過去100～150年の間隔で巨大地震が発生しています。また、四日市市周辺には、活断層が多数存在し、歴史的に見ても伊賀上野地震（1854年）、濃尾地震（1891年）などが発生し、多くの被害が生じています。伊勢湾にも、伊勢湾断層帯があり、津波の発生源となる可能性があります。



三重の活断層（平成24年3月改訂）をもとに作成

## 平成25年度三重県地震被害想定調査

- ・三重県では、平成24年度に国より公表された南海トラフ巨大地震の被害想定などを参考に平成25年度に地震被害想定を調査しました。
- ・調査では、2つの規模の南海トラフの地震に加え、「養老-桑名-四日市断層帯」、「布引山地東縁断層帯（東部）」、「頓宮断層」の三つの活断層も対象に、地震による震度分布や液状化危険度分布等を推計しました。

### 対象とする地震

- 過去最大クラスの南海トラフ地震
- 理論上最大クラスの南海トラフ地震
- 養老-桑名-四日市断層帯【活断層】の地震
- 布引山地東縁断層帯（東部）【活断層】の地震
- 頓宮断層【活断層】の地震

### 液状化危険度

- ・液状化現象は、地下が砂の層であり、地下水位が高い場所で揺れが発生すると起こり得る現象です。
- ・地質調査の結果、地下に砂の層が多い地域で液状化危険度が高くなります。
- ・液状化危険度の判定単位は250m×250mのメッシュ単位です。

### 震度分布

- ・対象の地震を想定し、震度の大きさを予測したものです。
- ・震度分布の判定単位は250m×250mのメッシュ単位です。

詳しくは、三重県のホームページをご確認ください。

#### 三重県ホームページ（被害想定）

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/common/02/ci500003606.htm>

- ▶ 三重県地震被害想定結果の概要（平成25年度版）
- ▶ 液状化危険度予測図
- ▶ 震度予測分布図



# 地震 液状化危険度

南海トラフ地震（理論上最大）

## 凡例

- 指定避難所
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 官公庁
- 消防署
- 警察署
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 防災倉庫
- 水防倉庫

× 地震時利用不可

## 液状化危険度

- 極めて高い
- 高い
- 低い
- 極めて低い
- 液状化対象層なし
- 計算対象外

他の想定での液状化危険度については、三重県ホームページで確認してください

三重県ホームページ  
(液状化危険度予測図)

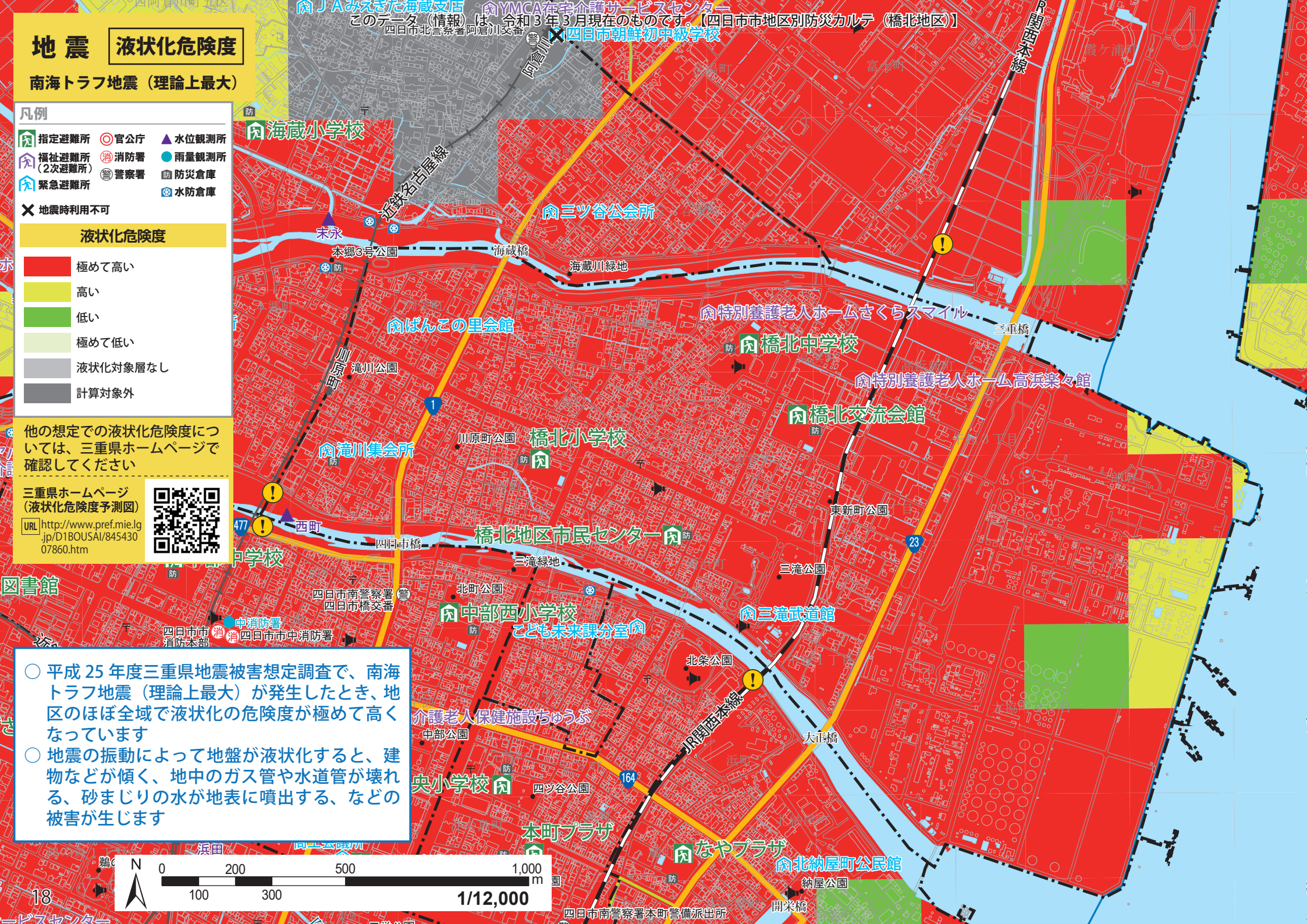
URL <http://www.pref.mie.lg.jp/D1BOUSA/84543007860.htm>



- 平成 25 年度三重県地震被害想定調査で、南海トラフ地震（理論上最大）が発生したとき、地区のほぼ全域で液状化の危険度が極めて高くなっています
- 地震の振動によって地盤が液状化すると、建物などが傾く、地中のガス管や水道管が壊れる、砂まじりの水が地表に噴出する、などの被害が生じます



このデータ(情報)は、令和3年3月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ(橋北地区)】



# 地震 震度階級

南海トラフ地震（理論上最大）

## 凡例

- 指定避難所
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 官公庁
- 消防署
- 警察署
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 防災倉庫
- 水防倉庫

✕ 地震時利用不可

## 震度階級

- 震度7
- 震度6強
- 震度6弱
- 震度5強
- 震度5弱
- 震度4
- 震度3以下

他の想定での予想される震度については、三重県ホームページで確認してください

三重県ホームページ  
(震度予測分布図)

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/D1B0USA/84541007863.htm>



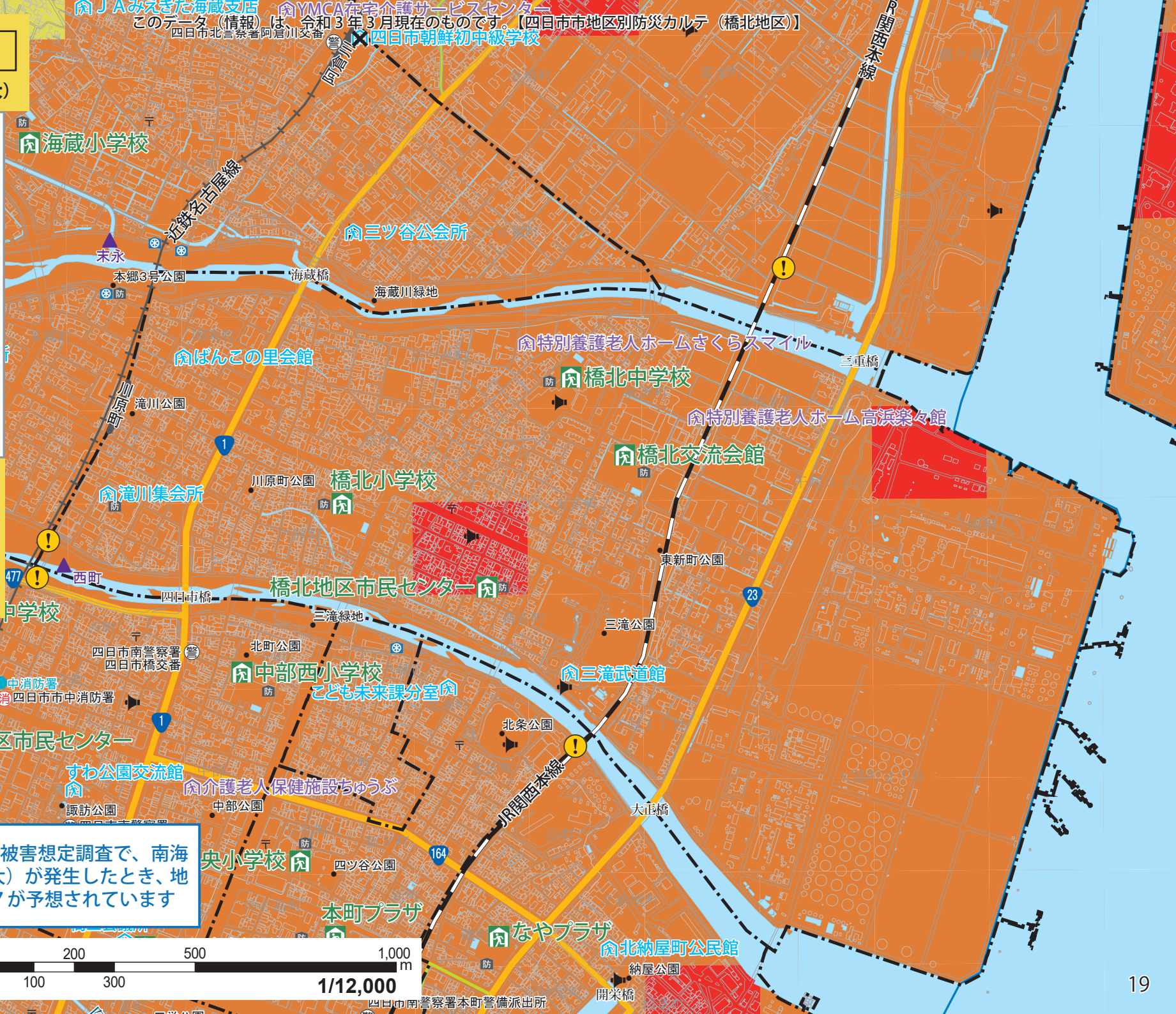
図書館

さん三重

○ 平成25年度三重県地震被害想定調査で、南海トラフ地震（理論上最大）が発生したとき、地区の大半に震度6強～7が予想されています

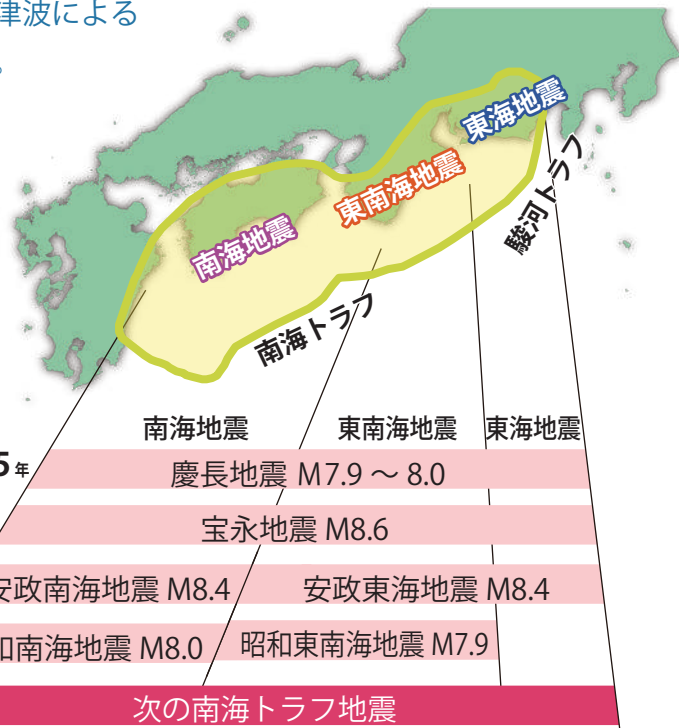


このデータ(情報)は、令和3年3月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ(橋北地区)】



# 津波 Tsunami

南海トラフ地震は定期的に発生しています。  
四日市市も、地震と津波による被害が発生しました。  
次にいつ発生してもおかしくないと言われています。



## 過去の地震・津波

M：マグニチュード

中央防災会議資料（平成13年6月28日）に加筆

## 平成25年度三重県地震被害想定調査

・三重県では、平成24年度に国より公表された南海トラフ巨大地震の被害想定などを参考に平成25年度に地震被害想定を調査しました。

### 対象とする津波地震

- 過去最大クラスの南海トラフ地震
- 理論上最大クラスの南海トラフ地震 ※平成31年3月時点津波浸水予測図公開中

### 三重県ホームページ（被害想定）

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/common/02/ci500003606.htm>

▶ 津波浸水予想図一覧（平成25年度版）



### 最大浸水深

- ・理論上最大クラスの南海トラフ地震による津波が発生したとき、どれくらい深く浸水するかを確認できます。
- ・津波計算は10m×10mのメッシュ単位です。

### 到達時間

- ・理論上最大クラスの南海トラフ地震による津波が発生したとき、浸水深30cmの津波が到達する時間を確認できます。
- ・津波計算は10m×10mのメッシュ単位です。

### 浸水想定ライン

- ・津波浸水予想図（平成25年度地震被害想定調査）と平成23年度三重県津波浸水予想図をあわせて、最大の津波浸水想定範囲を示しています。

### 四日市市ホームページ（防災情報）

URL <http://bousai2.city.yokkaichi.mie.jp/home/>

- ▶ 津波避難マップ（表面）
- ▶ 津波避難マップ（裏面）

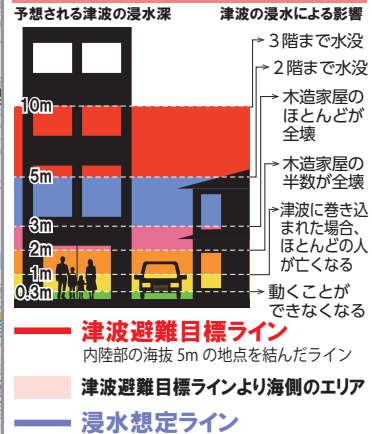


# 津波 最大浸水深

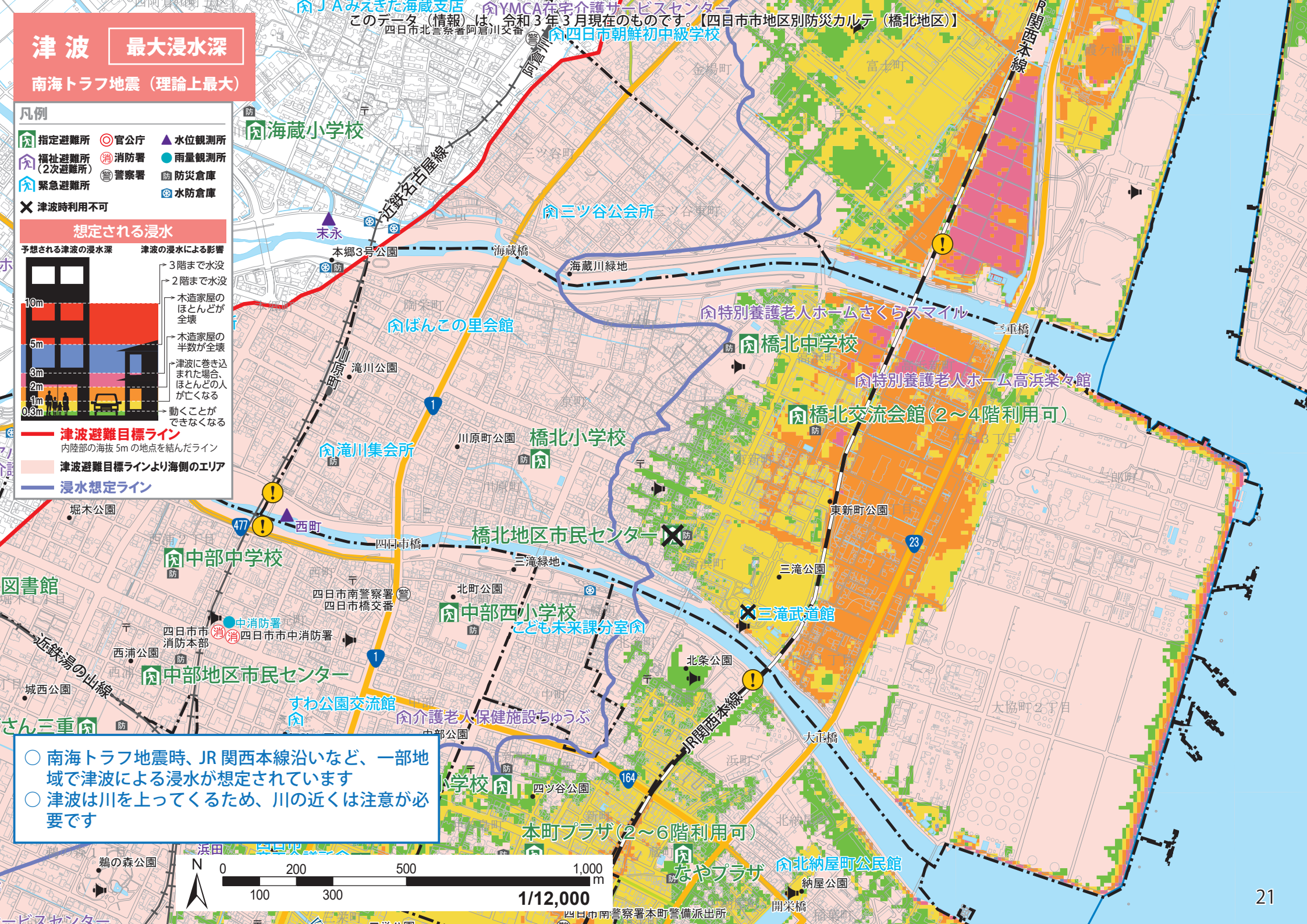
南海トラフ地震（理論上最大）

- 凡例
- 指定避難所
  - 官公庁
  - 水位観測所
  - 福祉避難所（2次避難所）
  - 消防署
  - 雨量観測所
  - 緊急避難所
  - 警察署
  - 防災倉庫
  - 水防倉庫
  - 津波時利用不可

## 想定される浸水

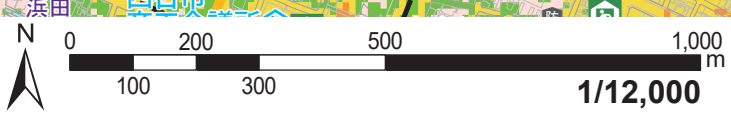


このデータ（情報）は、令和3年3月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ（橋北地区）】



○ 南海トラフ地震時、JR 関西本線沿いなど、一部地域で津波による浸水が想定されています

○ 津波は川を上ってくるため、川の近くは注意が必要です



このデータ(情報)は、令和3年3月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ(橋北地区)】

# 津波 到達時間

南海トラフ地震(理論上最大)

- 凡例
- 指定避難所
  - 福祉避難所(2次避難所)
  - 緊急避難所
  - 官公庁
  - 消防署
  - 警察署
  - 水位観測所
  - 雨量観測所
  - 防災倉庫
  - 水防倉庫

### 津波到達時間

浸水深30cmの津波が到達する時間

- 5分未満から10分
- 10分から20分
- 20分から30分
- 30分から60分
- 60分から90分
- 90分から120分
- 120分以上
- 津波が到達するが、浸水深30cm未満

— 津波避難目標ライン  
内陸部の海拔5mの地点を結んだライン

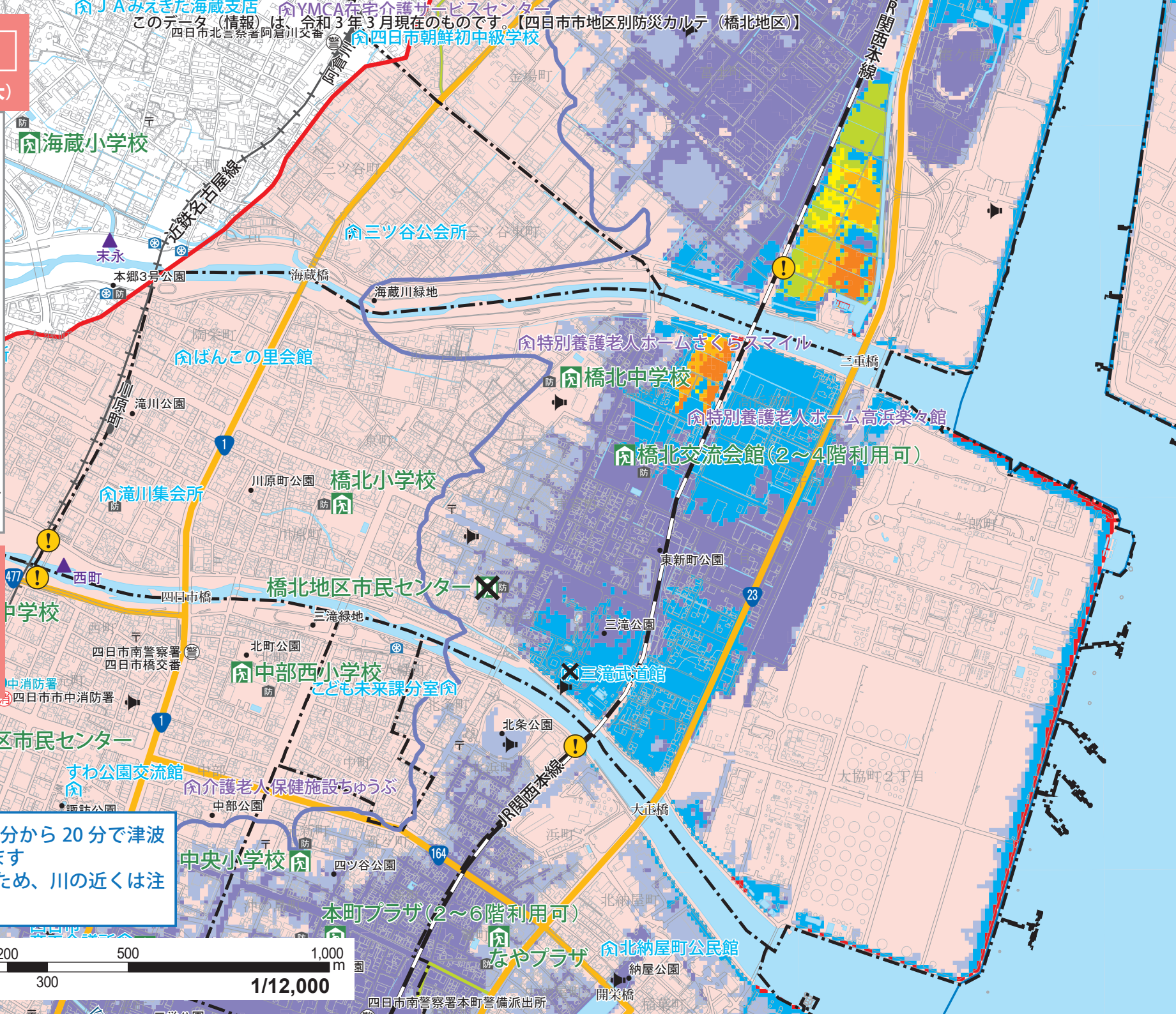
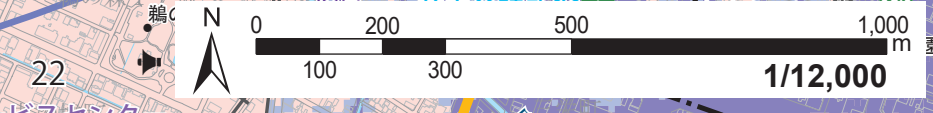
— 津波避難目標ラインより海側のエリア

— 浸水想定ライン

**到達時間について**

地震発生から本市沿岸部への津波の到達時間は、数分後の想定となっています。しかし、地震の揺れ等により堤防の機能低下が予想されるため、本市に津波が到達する前に海水等が入ってくる可能性も考慮しています。

- 南海トラフ地震後、10分から20分で津波が到達する地域があります
- 津波は川を上ってくるため、川の近くは注意が必要です



# 白地図

ご利用ください

## 凡例

- 指定避難所
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 官公庁
- 消防署
- 警察署
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 防災倉庫
- 水防倉庫

このデータ(情報)は、令和3年3月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ(橋北地区)】



# 地域の取組み

2020年調べ

## 1、橋北地区総ぐるみ防災訓練

### (1) 目的

・「自らの身の安全は、自らで守る 地域はみんなで守る」を合言葉に、地域が一体となって訓練に参加することで、参加者同士の交流の輪を広げ、知識を深め、地域全体の防災・減災に役立てるとともに、地域防災意識の高揚を図る。

### (2) 内容

- ・コロナ禍における避難所運営訓練（令和2年度）
  - ①避難所を運営する側中心の内容
  - ②密を避けるために参加者数を80名に限定
  - ③女性を含め、各自治会から3名の参加
  - ④感染防止対策の徹底

### (3) 課題

- ・地区の防災組織が連携しながら訓練の企画・準備・運営を行ったが、自治会、市民防災隊、消防分団の動きが明確ではなかった。役割分担と当日の動きを細部にわたって明確にする必要がある。
- ・感染症対策は十分に行ったつもりではいたが、受付から避難所である体育館への誘導が円滑ではなく、体育館入り口付近で密状態になったので、解消する方策を考えたい。
- ・参加者限定の防災訓練であったので、地域の皆さんにコロナ禍の避難所運営に関して、現状や課題を広く周知するために、今後広報、啓発活動が必要である。

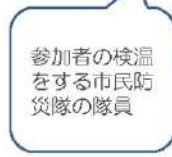
防連NEWS NO.1

発行／橋北地区防災組織連絡協議会 R2.11.

**橋北地区防災訓練レポート** 去る10月11日（日）に橋北地区防災訓練が実施されました。橋北小学校体育館を会場に、参加者は99名、コロナ禍における訓練でした。



訓練を支えていただいた、市民防災隊・消防分団の皆さん、各町自治会からの参加者の皆さん、ありがとうございました。  
新型コロナウイルス感染防止の観点から、密を避け、換気・消毒・検温・チェックシートの確認などの対策を徹底しました。



参加者の検温をする市民防災隊の隊員



間仕切り設置の体験



会場内換気のために大型扇風機を設置

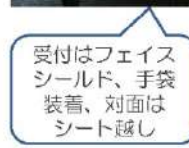
※受付などの運営側と避難者役に分かれ、避難所運営訓練開始



密を避けて、並びます。



- ※今回の訓練のポイント
- ①避難所を運営する側の講習
  - ②参加者の限定（80名規模）
  - ③各自治会から3名（女性の参加）
  - ④感染防止策の徹底



受付はフェイスシールド、手袋装着、対面はシート越し



チェックシートの確認も念入りに



体育館内での受付・名簿確認



密にならないように避難完了



会長から講評

※皆様のご協力ですべてより早く訓練は終了しました。

訓練を終えて 成果と課題

◎女性の参加数を一定確保

▲消防分団との連携を明確にしたい

◎徹底したコロナ対策を実施

▲体育館入口の密集状態の改善

自分たちの地域は自分たちで守る 防災・減災の街 橋北



# 地域の取組み

2020年調べ

## 2、小学校防災学習「防災・減災を楽しく学ぼう」

### （1）目的

- ・体験を通して、防災・減災に関する知識や技を身に付け、将来にわたって地域に貢献できる子どもを育てる。
- ・楽しく学ぶ防災・減災ワークショップを地域の皆さんとともに作り上げる。

### （2）内容

- ・学年ごとに「応急手当」「防災グッズ」「紙芝居」などの内容で、PTA、防災コーディネーター、市民防災隊、消防分団、自治会が中心に講師となり体験学習や授業を行う。
- ・通学班ごとに、下校途中の通学路の危険箇所を点検する。特に地震や大雨などの自然災害に備える安全確保の行動を、地域住民の方が小学生に教えることで、地域。学校が一体となった防災活動になる。

### （3）課題

- ・学年によって1時限の授業の時間だけでは足りないところがあったり、反対に余ってしまうところがあったりするので、1コマの中に複数の内容を入れるなどの工夫が必要である。
- ・通学路の安全点検では、指導者によって子どもへの指導内容にばらつきがあった。また、小学校の教師との意思疎通がうまくできなかったことがあったので、今後改善したい。

## 3、中学校防災学習

### （1）目的

- ・自然災害の発生するメカニズムや現状を理解し、防災、減災の意識を高め、自らの命は自ら守る態度を育成する。
- ・自ら考え、他の人と進んで相談し、行動することで、いざという時に地域の人のために役立つ力をつける。

### （2）内容

<令和元年度>

- ・テーマ；「自らが考え、すすんで人々と相談し、集まった仲間と協力して、避難所を設営する。図上訓練」
- ・内容；ワークショップ型体験学習

### （3）課題

- ・今年度は、コロナ禍で中止となった。中学校単独での避難訓練、防災学習（防災の日に合わせた授業など）が行われた。

令和2年 橋北小学校土曜授業

# 『防災・減災を楽しく学ぼう！』実施報告

実施日：令和2年11月21日（土）

令和2年 防災・減災を楽しく学ぼう 時間割

◎体験を通して、防災・減災に関する知識や技を身に付け、将来にわたって地域に貢献できる子どもを育てる。

◎楽しく学ぶ防災ワークショップを地域の皆さんと作り上げる。

紙食器づくり



家具転倒防止



時間	対象	内容	場所
8:25~8:35	全学年	朝の会	各教室
8:35~8:50	全学年	防災学習全体説明（校内放送）	各教室
8:50~9:35	1年生	読み聞かせ・震災アニメ	教室
	2年生	紙食器づくり	教室
	3年生	その時どうする	教室
	4年生	家具転倒防止	教室
	5年生	お家の防災グッズ	多目的ホール
	6年生	ロープワーク・応急手当	体育館
9:45~10:30	1年生	紙食器づくり	教室
	2年生	読み聞かせ・震災アニメ	教室
	3年生	お家の防災グッズ	多目的ホール
	4年生	その時どうする	教室
	5年生	家具転倒防止	教室
	6年生	その時どうする	教室
10:50~11:35	1年生	その時どうする	教室
	2年生	その時どうする	教室
	3年生	紙食器づくり	教室
	4年生	お家の防災グッズ	多目的ホール
	5年生	ロープワーク・応急手当	体育館
	6年生	家具転倒防止	教室
11:40~12:25	1年生	振り返り（感想記入）	教室
	2年生	振り返り（感想記入）	教室
	3年生	家具転倒防止	教室
	4年生	紙食器づくり	教室
	5年生	その時どうする	教室
	6年生	お家の防災グッズ	多目的ホール
12:25~13:10	1~6年生	給食	各教室
13:10~13:25	1~6年生	感想用紙記入	各教室
13:25~13:40	1~6年生	帰りの会、帰りの用意	各教室
13:45~14:30	1~6年生	登校別児童委員会	各教室
14:30~	1~6年生	登校別集団下校	運動場

### <その時どうする>



### <読み聞かせ・震災アニメ>



### <ロープワーク>



### <応急手当>



### <お家の防災グッズ>



### <通学路点検>



たくさんの地域の皆様にご協力いただきました。  
ありがとうございました。



地域の  
目 標  
を書いておきましょう

